

2018年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 詳細環境調査  
 調査媒体: 底質(ng/g-dry)  
 地方公共団体: 福岡市  
 調査地点: 博多湾

調査対象物質	測定値			報告時 検出下限値	検出下限値
	検体1	検体2	検体3		
[1] アルキルベンゼンスルホン酸（アルキル基は直鎖状で炭素数が10から14までのもの。）及びその塩類（別名：LAS（アルキル基の炭素数が10から14までのもの。）及びその塩類）	nd	nd	nd	※※68	※※120
[1-1] 直鎖デシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	nd	nd	nd	5.0	8.9
[1-2] 直鎖ウンデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	nd	nd	nd	21	38
[1-3] 直鎖ドデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	nd	nd	nd	23	40
[1-4] 直鎖トリデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	nd	nd	nd	18	32
[1-5] 直鎖テトラデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	nd	nd	nd	1.3	2.0
[7] ヒドラジン	---	1.4	---	0.0096	0.0096
[9] 3-フェノキシベンジル=3-(2,2-ジクロロビニル)-2,2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート（別名：ペルメトリン）	0.36	0.42	0.41	0.16	0.22

(注1) 「nd」は不検出を意味する。

(注2) ※※: アルキル基の炭素数別の検出下限値の合計値である。

(注3) ---: 欠測等